



一期一会

- 14 -

<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/jh15/>

オミクロン株の拡大について

年明けは「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」と言われるようにバタバタと忙しくしている中、あっという間に時間が過ぎ去ってしまうと言われます。

そんな時期ですが、新型コロナウイルスが猛威を振るっています。豊中でも市内のいくつかの学校で学級休業の措置がされています。学級休業の最新情報は豊中市のホームページでも公開されていますが、特に先週末から急激に増えてきました。このような状況の中では、本校においても感染したり濃厚接触者になったりするリスクが誰にとってもすぐ目の前に迫ってきていると感じています。



前回の学校だより(1月11日付)では、陽性になった場合の対応を書きましたが、この爆発的な感染状況の中、以下のように対応が変わってきていますので、改めてお知らせします。

感染した場合の対応

もしも生徒が感染者として確定すると、現時点では次のような流れになります。

なお今はPCR検査をしなくても、問診や診察により医師が確定診断をする場合もあるようです。

- ① 症状の発症、または無症状の場合はPCR検査の2日前からの出席状況を調べます。
その間の登校がなければ、特にそれ以上の調査はせず、その生徒だけが出席停止で療養となります。医師の許可が出た後に登校できます。
- ② 登校していれば、その間の授業での活動やマスクを着用せずにいた状況、昼食時の様子、部活の練習内容などを学校が本人から聞き取ります。
- ③ 学校は教育委員会に連絡をして、近くにいた人を濃厚接触者として認定します。

濃厚接触者として認定する条件は、次のような内容です。

- ① 1m 以内の距離でマスクなしで15分以上会話した。
- ② マスクの有無を問わず車の中などの密閉空間で1時間以上一緒にいた。
- ③ 感染した人の汚物（吐いた物など）に直接接触した。

いずれも学校・教育委員会が濃厚接触者として認定できるのは、校内での様子によります。塾や習い事など学校外での状況については、ご自分で判断していただく必要があります。（自己判断による濃厚接触者でも出席停止の措置となります）

また、学校から濃厚接触者としてお願いをする場合に、感染した人のお名前を許諾なくお伝えすることは個人情報保護の観点からいたしません。

感染した人は、濃厚接触者がいるかどうかの状況を学校にお知らせください。もし学校外での活動での濃厚接触がある場合は、その人に直接ご連絡をして頂くことが望ましいと思います。

濃厚接触者は、7日間の出席停止となります。日数のカウントは、感染者との最終接触日を0日として、7日目まで出席ができません。

学級休業になる場合

クラスの中で、15%以上の人数が感染の確定診断をされた場合に、他の生徒の体調も聞き、その状況を教育委員会に連絡し、協議後に学級休業するかどうかが決まります。クラスで15%以上とは、33人のクラスで5人以上、33人を超えるクラスでは6人以上となります。なおこの人数には「濃厚接触者」「感染不安」「その他の理由」で休んでいる人の数は含まれません。

健康的な生活習慣を

今のところ、オミクロン株は重症化する率は低く、潜伏期間は従来よりも短いようです。ただ感染力は強く、これまでとは違い子どもにも感染が広がっています。このようなオミクロン株の特性を検討して、上のように対応策が変更されました。どうかご理解、ご協力のほどお願いいたします。



規則正しい生活習慣、睡眠を十分に取ることとバランスの良い食事が身体を整え、感染症にも負けない状況を作ります。また手洗い、換気、三密を避けることもこれまで通り続けていきましょう。

感染が疑われる場合の相談窓口（豊中市新型コロナウイルス感染症コールセンター）
06-6151-2603(平日 9-17:15) 050-3531-0361(時間外・土日祝)